

PEEP “TV” SHOW (2003)

PEEP 'TV' SHOW

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 98分
初公開日 2005/03/26
公開情報 スローラーナー

【解説】

愛国パンクバンドなどユニークな経歴を持つ作家・雨宮処凛の活動を追ったドキュメンタリー「新しい神様」の土屋豊監督が、9.11のテロ事件と盗撮をモチーフに描く異色ドラマ。雨宮処凛が共同脚本として参加。盗撮魔の男とゴスロリ少女の奇妙な交流を通して現代社会の日常に潜む様々な病巣を描き出す。

9.11の同時多発テロの映像を見て“美しい”と感じてしまった男、長谷川。自らのリアリティを見失ってしまった彼は、盗撮をすることで他者を発見し、自らのリアルに触れようとしていた。彼は2002年8月15日の敗戦記念日に「PEEP “TV” SHOW」というインターネット・サイトを開設、彼の盗撮した映像が公開されると同時に、9.11テロの実行犯とされるモハメド・アタのWTC突入までの行動が、長谷川によってカウントダウンされていく。渋谷駅前の交差点で盗撮をしている長谷川を偶然発見したゴスロリ少女、萌は、長谷川の抱く空虚感に共感を覚えるのだった。

【クレジット】

監督 土屋豊
脚本 土屋豊
雨宮処凛
撮影 二宮正樹
美術 江田剛士
編集 土屋豊
助監督 江田剛士
出演 長谷川貴之 長谷川
ゲッチョフ・詩 Getchofu Shiori 萌
上田昭子 ナゴミ
梨紗子 梨紗子
糸山涼
石岡秀俊
富
白田寛一
さくら